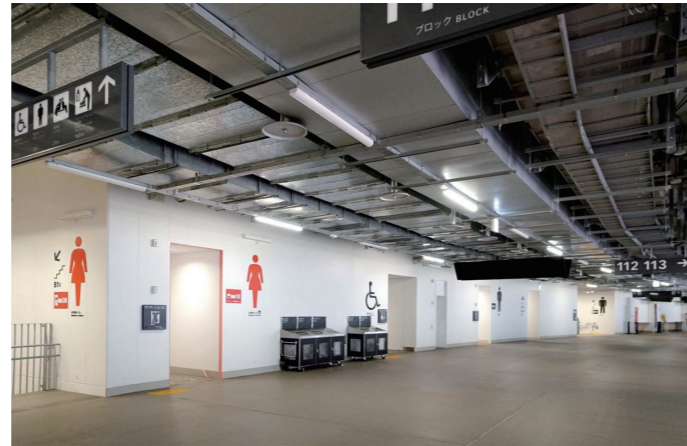


国立競技場



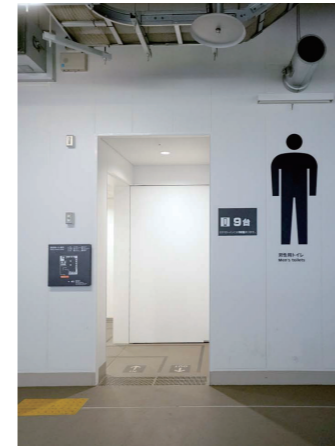
外観

歴史ある明治神宮外苑の自然と調和する、市民に開かれた「杜のスタジアム」。日本の気候・風土・伝統を踏まえ、国産木材を多用し木の温もりが感じられる、日本が世界に誇るナショナルスタジアムである。



1Fトイレ入口

ひと目でトイレの配置がわかるよう大きく掲示したサイン。1Fトイレに隣接する地下へ続く階段には、地下階のトイレへ誘導するサインもわかりやすく表示し、1Fトイレの混雑解消を図っている。



1F男性トイレ 入口

各トイレ入口付近に音声誘導装置および触地図を設置。さらに混雑時に地下1Fトイレへと誘導する意図から、設置器具数を表示。スムーズに列並びができるよう、足元にはガイド表示をし、十分な広さの通路を確保した。



1F男性トイレ 全体

中央に配されたアイランド型の洗面コーナー。手洗いに特化し、滞留時間短縮のために化粧鏡は設置していない。すべての手すりは視認性に配慮し、ベージュ色で統一している。



1F男性トイレ 洗面コーナー

アイランド型洗面器以外に、お子様の使用を考慮した低め(H=550mm)の洗面器と、車いす使用者に配慮した洗面器を設置。自動水栓は壁付タイプを採用し、一般仕様より水栓に手が届きやすいように配慮している。



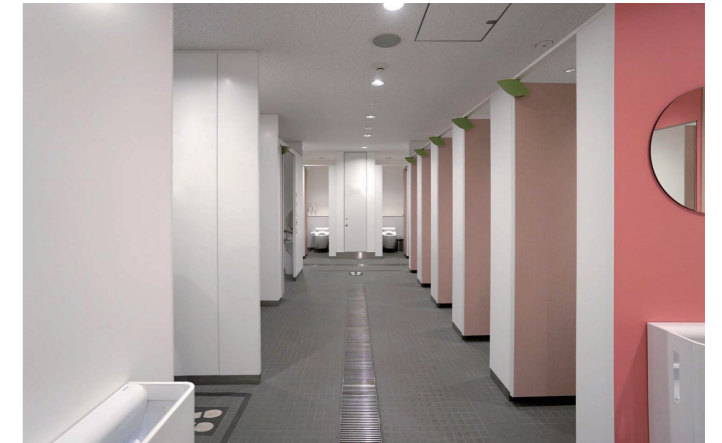
1F男性トイレ 大便器ブース

ひろびろブースを1ヶ所設置し、お子様連れ配慮の器具やオストメイトに配慮した汚物流しを完備。フラッグ型のサインは、扉の開閉と連動して向きが変わり、ブースの空き状況がひと目でわかるようにしている。



1F女性トイレ 洗面コーナー

落ち着いたピンク色の壁と丸い鏡が空間のアクセントになった洗面コーナー。男性トイレ同様、お子様の使用を考慮した低め(H=550mm)の洗面器と、車いす使用者に配慮した洗面器を設置している。



1F女性トイレ 大便器コーナー

フラッグ型のサインに加え、大便器ブースの壁と扉の色を変えることで、ブースの空き状況がひと目でわかるよう配慮。一列並びがしやすく、空き待ちの先頭からはトイレ全体を見渡すことができる。



1F女性トイレ 大便器ブース

大便器は床の清掃性が高く、連続洗浄可能な壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を設置。すべてのブースには、聴覚障がい者に配慮し、災害などの有事を発光で知らせることができるフラッシュライトを設置している。



1F女性トイレ ひろびろブース

ひろびろブースの扉は折戸とし、有効開口850mmを確保。汚物流し横に備品を置けるように広めの棚を設置している。また、女性トイレ内には、幼児用小便器を設置している。



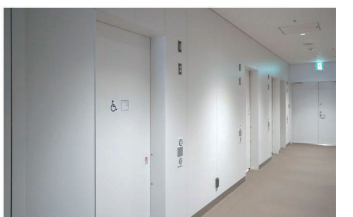
1Fアクセシブルトイレ 入口

さまざまな利用者を想定し、タイプの違うアクセシブルトイレをまとめて設置。通路を広く確保するとともに、視覚障がい者に配慮し、入口に音声誘導装置および触地図を設置している。

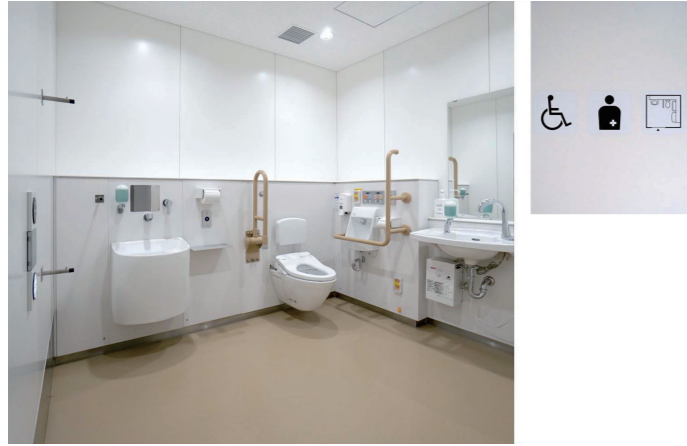


1Fアクセシブルトイレ 車いす使用者トイレ

車いす用トイレは、左右勝手違いで隣接して配置。扉には、ブース内の設備や勝手違いがわかるレイアウト図を掲示している。



国立競技場



1Fアクセシブルトイレ
オストメイト対応
車いす使用者トイレ

オストメイトに配慮した汚物流しは、セクター（メインスタンド・バックスタンド・南北サイドスタンド）ごとに1ヶ所設け、必要とする方がアクセスしやすいよう配慮している。



1Fアクセシブルトイレ
多目的シート対応
車いす使用者トイレ

多目的シートもセクターごとに1ヶ所設置。1F管理事務所近くのトイレは、ストレッチャー利用者が使用できるように、ストレッチャーの移動軌跡のスペースと、入口の有効開口寸法を確保している。



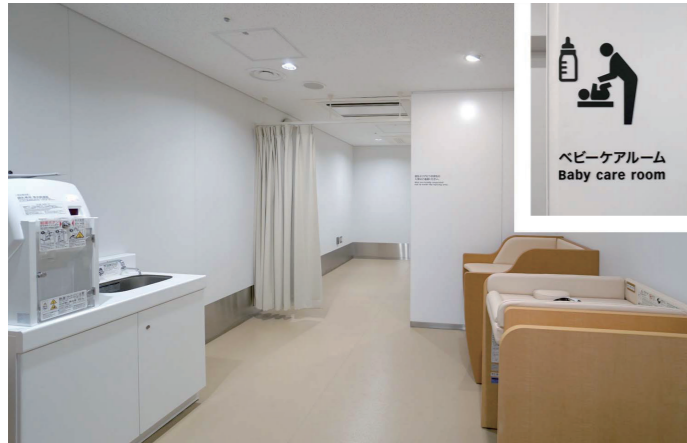
1F男女共用トイレ

介助者の利用時に、発達障がい者などの待機者が不意に外に出てしまわないよう、扉開閉スイッチの位置に配慮。また、待機者の目を引き、数を数えて待機できるように数字のサインを表記している。



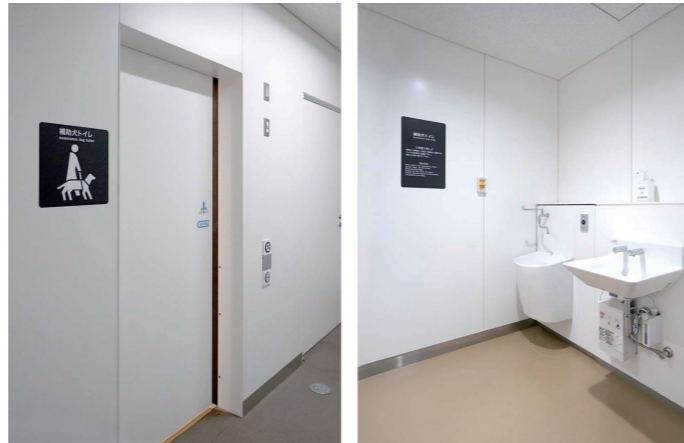
1Fカームダウン・
クールダウン室

興奮やストレスを落ち着かせる「カームダウン・クールダウン室」は、空調管理し外部音をなるべく遮断できる設えとしている。扉には、サインと「この部屋は気持ちを静めるための部屋です」という説明を併記している。



1Fベビーケアルーム

車いす使用者も利用できるように広めのスペースを確保し、奥の授乳エリアには車いす使用者対応ブースも設置したベビーケアルーム。おむつ交換台は可能な限り、授乳スペースから離れたレイアウトとしている。



1F内部補助犬トイレ

補助犬専用のトイレを1Fに設置。ワークショップであげられた要望に沿い、汚物流しと洗面器を設置したシンプルで使いやすい仕様としている。また、スタジアム外部にも補助犬トイレを設置している。



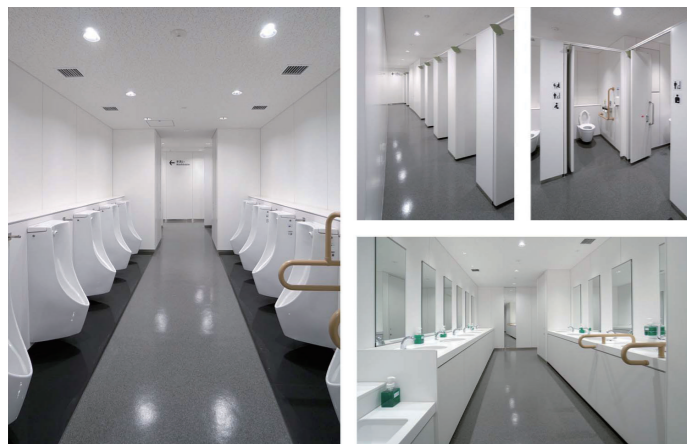
2F男性トイレ 入口

2Fトイレは、スタジアム特有の混雑緩和を図るため、入口と出口を分ける1WAY（一方通行）の動線を採用している。



2F男性トイレ 全体

床には、並ぶ位置やこの先に設置している器具をサインで表示し、わかりやすく誘導している。



2F男性トイレ
小便器・大便器コーナー

前方の壁に手洗いへの矢印を掲示し、用足し後、小便器・大便器コーナーから手洗いコーナーへ誘導、元の通路へ逆走しないように配慮している。



2F女性トイレ 入口

女性トイレも、男性トイレ同様に入口と出口を分けた、1WAY（一方通行）の動線を採用している。



2F女性トイレ
大便器コーナー

お子様連れ対応ブース、オストメイト対応ブース、幼児用小便器などをバランスよく分散配置。さらに、混雑時に対応できるように、要求水準以上の器具数を設置している。



2F女性トイレ
洗面コーナー

男女各トイレ洗面コーナーの一番入口側に、手すりとお子様の使用を考慮した低め（H=550mm）の洗面器を1ヶ所ずつ設置している。

国立競技場



VIPエリア
トイレ入口・案内図

重厚感のあるVIPエリアのトイレ。バリアフリートイレ入口には前室を設け、車いすの転回スペースを確保。また、男女トイレの入口前に、設備内容がひと目でわかる案内板を設置している。



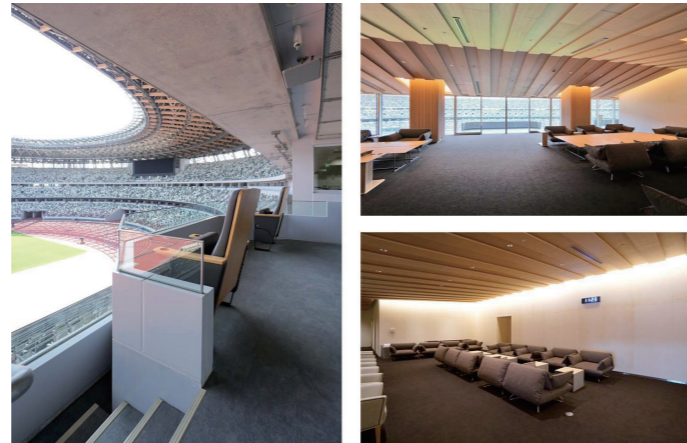
VIPエリア
男性トイレ

男女トイレともに、汚物流しとフィッティングボードを完備したひろびろブースを設置。小便器は清掃性のよい壁掛型の自動洗浄小便器とし、足元には、防汚・防臭効果のあるハイドロセラフロアPUを設置している。



VIPエリア
バリアフリートイレ

バリアフリートイレには、車いす使用者やオストメイトなど、さまざまな利用者に対応できるスペースを確保し、必要な器具を完備している。



貴賓室エリア

貴賓室エリアには、ソファとテーブルが設置された広々としたラウンジと、ラウンジに隣接したスタンドに観戦シートが用意されている。



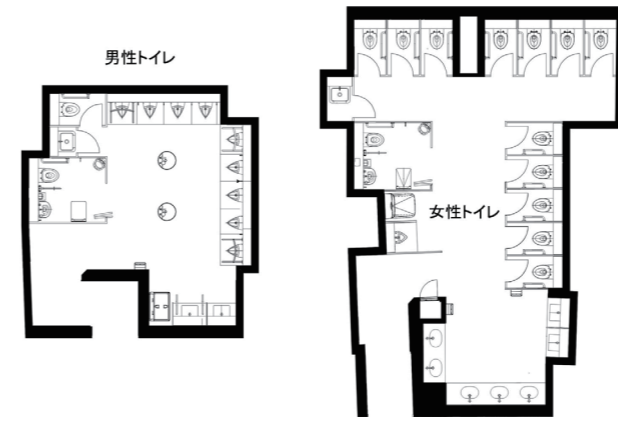
貴賓室エリア 女性トイレ

内装は男女トイレともに、木目調の設えで統一。洗面には非接触で手洗いができる自動水栓とオートソープディスペンサーを設置。大便器はデザイン性に優れたウォシュレット一体形便器ネオレストAHを採用している。



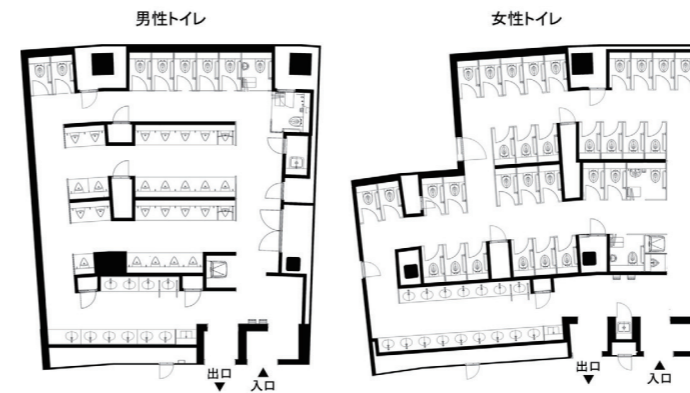
貴賓室エリア
控室・控室専用トイレ

貴賓室には控室も用意され、隣接して控室専用のトイレを男女別に設置。高級感ある石目調が内装の大便器ブースには、デザイン性と節水性に優れたウォシュレット一体形便器ネオレストAHを採用している。



1Fトイレ図面

トイレ入口は男女各1ヶ所だが、通路幅に余裕を持たせ、さらに足元のガイドにより一列並びがしやすく、退出までの動線がわかるように案内している。



2Fトイレ図面

混雑緩和を図るため、入口と出口を分ける1WAY（一方通行）の動線を採用している。



アクセシブルトイレ図面

さまざまな利用者を想定し、右勝手や左勝手、オストメイト、多目的シート利用などに配慮したトイレをアクセシブルトイレとしてまとめ、建物全体にバランスよく配置している。

水まわりの特長

建物の特徴

「国立競技場」は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて整備された、世界に誇る日本のナショナルスタジアムである。日本の伝統建築の特徴を継承した構造や国産の木材を多用するなど、歴史ある明治神宮外苑の自然と調和、市民に開かれた杜のスタジアムとなっている。設備の整備にあたり、設計・施工の共同企業体と障がい者団体等14団体とのユニバーサルデザインワークショップ(UDWS)を開催。「世界最高のユニバーサルデザイン」を基本理念とし、設計図段階に加え、実物大の検証模型やサンプルなども用いて細部にわたり確認と検証を実施。ワークショップにおける意見や踏まえ、さまざまな利用者への細やかな配慮がなされるなど、だれもが安心して快適に利用できる環境を整備している。

トイレの特長

トイレに関しても、UDWSの要望・意見を多く反映。乳幼児連れの設備やオストメイトに配慮した設備などを、一般トイレに分散配置。さらに、車いす利用者をはじめ、右勝手や左勝手、オストメイト、多目的シート利用、異性介助が必要な人や性的マイノリティなどの多様な利用者を想定した、5タイプの「アクセシブルトイレ」を、地下2Fから5Fまで全フロアに、計93ヶ所設置している。一般トイレは、混雑時を想定し、要求水準を上回る器具数を設置。各器具への手すりの設置やすべてのトイレブースに、JIS S 0026(高齢者・障がい者設計指針)を採用。また、お子様連れに配慮して一部の洗面カウンターを低めに設定し、女性トイレには1ヶ所幼児用小便器、男性トイレにも幼児用設備が設置されている。

建築概要

名称	国立競技場
所在地	東京都新宿区霞ヶ丘町10-1
施主	独立行政法人日本スポーツ振興センター
設計	大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体
施工	大成建設株式会社
竣工年月	2019年11月
敷地面積	約109,800㎡
建築面積	約69,600㎡
延床面積	約192,000㎡
構造・階数	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・地下2階、地上5階

おもなTOTO使用機器

大便器ユニット	UTNCAC、UTNCBE
ウォシュレット一体形便器	ネオレストAH:CES9898系
ウォシュレットP	TCF589系
ウォシュレットアプリコット	TCF4733系
普通便座	TC291J
子供用便座	TC60
小便器ユニット	UTNUBN
洗面器ユニット	UTNLNK
洗面器	L505
台付自動水栓	TENA40A
壁付自動水栓	TENA125A
バリアフリーユニット	UTNDNC特、UTNDSC特
パブリック用折りたたみシート	EW500RS
フィッティングボード	YKA41R